

商品番号 : CP-293

ビデオスケーラー(アナログ RGB 信号+3.5mm ステレオミニプラグ
／光角形音声コネクタ⇒HDMI・DVI-D シングルリンク信号+音声信号
スキャンコンバータ(映像信号変換器))



【はじめに】

- 本製品をご使用になる前に、必ずこのマニュアルをよくお読みください。
- 本書の内容を許可なく転載することを禁じます。
- 本書の内容についてのご質問や、お気づきの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
- 本書の内容については、予告なしに変更することがございますのでご了承ください。
- 本書に記載している図などは実際のものとは異なる場合があります。

【概要】

CP-293 は、アナログ RGB 映像信号と光角形コネクタのデジタル音声、および 3.5mm ステレオミニプラグのアナログ音声を HDMI 信号に変換するビデオスケーラーです。

最大で WUXGA(1920×1200)までのアナログ RGB 信号およびデジタル／アナログのオーディオ信号を入力でき、480i から 1080p までの HDTV 向け解像度、および WUXGA までの PC 向け解像度の HDMI 映像信号に変換し出力します。

205MHz までの超広帯域に対応しており、HDMI 出力は HDCP に準拠しています。また、アップスキャン／ダウンスキャンやノイズリダクションの他、様々な画像調整機能を自在にお使いいただけます。アナログ RGB を備えたパソコンとその音声信号を、HDMI 対応のモニターや液晶テレビで使用する場合などに便利です。

高画質高精細の映像信号を要する、プロフェッショナル向け用途や大画面テレビでの使用に最適です。

【特徴】

- アナログ RGB 映像信号を、最大 1080p または 1920×1200 ピクセルまでの HDMI 映像に変換。
- SXGA、UXGA、WUXGA といったパソコン用の解像度を、720P、1080i、1080p などの HDTV 向け解像度に変換し、液晶テレビなどに表示することが出来ます。
- HDTV 向け解像度は 50Hz、60Hz どちらのリフレッシュレートでも出力可能。
※480i は 30×2 (NTSC 相当)、576i では 25×2 (PAL 相当) となります
- 接続されたディスプレイ機器を検出し、最適な解像度を自動判別。
- さらに、PC 向け、HDTV 向け各種出力解像度を、OSD メニューから簡単に選択できます。
- 3.5mm ステレオプラグから入力した音声信号を、光角形コネクタや HDMI 端子から 48KHz/16bit リニア PCM 形式で出力可能。
- 3.5mm ステレオプラグおよび光角形コネクタから入力した音声信号を、無変換で出力することも可能（光コネクタに入力した音声信号を 3.5mm ステレオミニプラグから出力することはできません）
- HDMI1.2、 HDCP1.1、 DVI1.0 の各規格に準拠。
- HDMI-DVI-D シングルリンク変換ケーブルを使うことで、DVI-D シングルリンクの入出力に対応します（変換された DVI-D 端子から音声出力することはできません）。
- 画像品質をきめ細かく調整するための OSD メニューを装備。
- ドライブソフトウェア不要で、プラグアンドプレイによる簡単なインストールです。

【仕様】

型番	CP-293
入力端子(映像)	アナログ RGB (Dsub15 ピン) × 1
入力端子(音声)	3.5mm ステレオミニジャック × 1 光角形オーディオコネクタ × 1
出力端子(映像)	HDMI × 1
出力端子(音声)	3.5mm ステレオミニジャック × 1 光角形オーディオコネクタ × 1
対応出力映像規格	HDMI1.2、 DVI1.0、 HDCP1.1
対応入力解像度(アナログ RGB)	VGA (640 × 480) @60/72/75/85Hz SVGA (800 × 600) @60/72/75/85Hz XGA (1024 × 768) @60/70/75/85Hz SXGA (1280 × 1024) @60/75/85Hz UXGA (1600 × 1200) @60Hz WXGA (1280 × 768) @60Hz WSXGA+ (1680 × 1050) @60Hz WUXGA (1920 × 1200) @60Hz

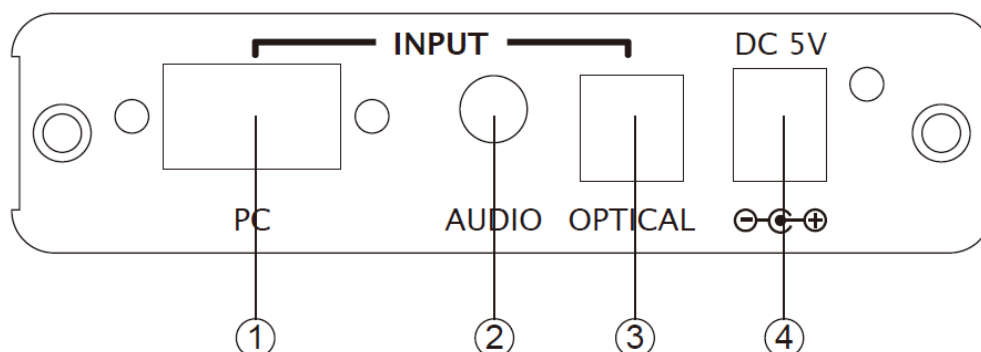
出力解像度(DVI-D/HDMI)	480i(30 フレーム/秒)、576i(25 フレーム/秒)、 480P、576P、720P、1080i、1080P@50/60Hz VGA(640×480)@60Hz SVGA(800×600)@60Hz XGA(1024×768)@60Hz SXGA(1280×1024)@60Hz UXGA(1600×1200)@60Hz WXGA(1280×768)@60Hz WSXGA+(1680×1050)@60Hz WUXGA(1920×1200)@60Hz
出力音声仕様(HDMI/光角形コネクタ出力時)	48KHz/16bit リニア PCM
電源(付属 AC アダプタ)	出力:DC5V 2.6A 入力:AC100V
使用温度範囲	5~40°C
使用湿度範囲	20~90%RH(結露なきこと)
保存温度範囲	0~70°C
保存湿度範囲	5~95%RH(結露なきこと)
寸法(W×D×H mm)	154×100×25
本体重量	340g
梱包内容	CP-293 本体×1、 アナログオーディオケーブル(3.5mm ステレオミニプラグーRCA オス×2)1.8m×1 アナログ RGB ケーブル(DsubHD15 ピンオスーDsubHD15 ピンオス)1.2m×1 AC アダプター×1、英文マニュアル

【接続方法】

- ① 接続する前に、接続するすべての機器の電源を OFF にしてください。
- ② 接続するソース機器(パソコン、液晶テレビなど)と本機の入力側ポートを、DsubHD15 ピンオスのアナログ RGB ケーブル、3.5mm ステレオミニプラグ、光角形コネクタケーブル等で接続してください。
- ③ 接続するディスプレイ機器(液晶テレビ・プロジェクター等)と本機の出側ポートを HDMI ケーブルまたは HDMI-DVI-D 変換ケーブル、3.5mm ステレオミニプラグ音声ケーブル、光角形コネクタ音声ケーブル等で接続してください。
- ④ 付属の AC アダプターを接続してください。

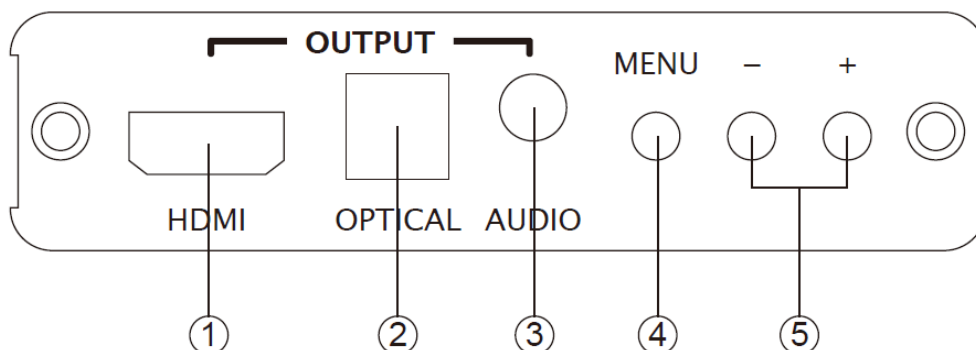
【外形図】

前面



- ① PC INPUT: パソコン等からアナログ RGB 出力を接続します。対応している PC 解像度の範囲は、VGA (640×480)@60Hz から WUXGA (1920×1080)@60Hz までです。
- ② AUDIO INPUT (3.5mm ステレオジャック): 音声信号の入力に使用する 3.5mm ステレオ音声ジャックです。
- ③ OPTICAL INPUT (光角形コネクタ): 音声信号の入力に使用する光角形コネクタ端子です。
- ④ 電源入力ポート: DC 5V 2.6A 電源アダプターを接続します。

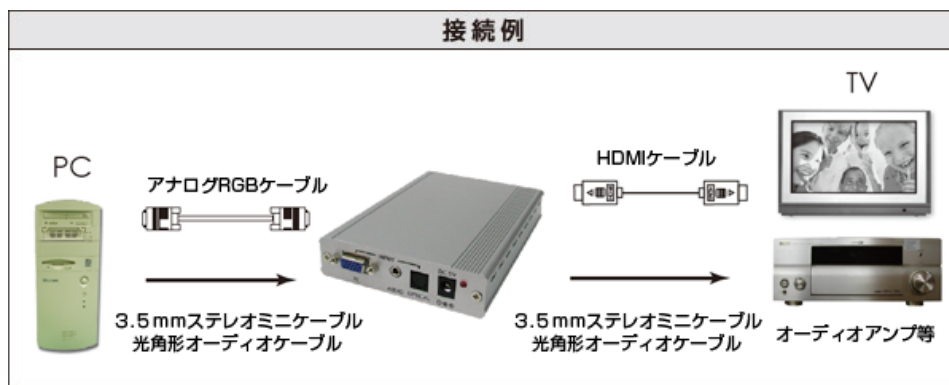
後面



- ① HDMI OUT: スケールされたデジタル HDMI 出力。この出力を HD ディスプレイの HDMI 端子または DVI 端子に接続します。
- ② OPTICAL OUTPUT (光角形コネクタ): 音声信号の出力に使用する光角形コネクタ端子です。
- ③ AUDIO OUTPUT (3.5mm ステレオジャック): 音声信号の出力に使用する 3.5mm ステレオ音声ジャックです。
- ④ MENU: このボタンには 2 つの目的があります。
 1. このボタンを押すと、「OSD 操作」(9 ページ)に示されている OSD メインメニューが表示されます。
 2. サブメニューを表示したり、選択したパラメータの設定値を調整するための「ENTER」キーとして動作します。
- ⑤ +/- ボタン: これらのボタンには以下の 2 つの機能があります。

1. OSD メニューモード時: +ボタンと-ボタンを押して、画面に表示されるハイライトバーを上下に移動し、項目を選択します。
2. MENU ボタンで項目を選択してから、選択したパラメータの設定値を調整します。

【接続例】



【接続ケーブルについて】

<アナログ RGB 入力>

弊社のアナログ RGB ケーブル EDIS-HD15MM-xxx または EDIS-SHD15MM-xx をご利用ください。

<3.5mm ステレオミニプラグ音声入力>

弊社のオーディオケーブル(3.5mm ステレオミニプラグ)AD-SMSM-xx、LAD-SMSM-xx 等をご利用ください。

<光角形コネクタ音声入力>

弊社のオーディオケーブル(光デジタル) DVD-POF-xx をご利用ください。

<HDMI/DVI-D シングルリンク出力>

1. 弊社の HDMI ケーブル DVD-2HDMIHDMI-xx または DVD-2HDMIHDMI-Mxx をご利用ください。
2. DVI-D にて出力する際には、弊社の HDMI-DVI 変換ケーブル DVD-HDMIDVI-xx をご利用ください。

<3.5mm ステレオミニプラグ音声出力>

弊社のオーディオケーブル(3.5mm ステレオミニプラグ)AD-SMSM-xx、LAD-SMSM-xx 等をご利用ください。

<光角形コネクタ音声出力>

弊社のオーディオケーブル(光デジタル) DVD-POF-xx をご利用ください。

【OSD メニューの説明と操作方法】

本機の電源が入った状態で MENU ボタンを押すと、次のようなメインメニューが表示されます。

また、+/- ボタンを使用して、反転する文字を目的の項目に移動してから、MENU を押すと、選択した項目のサブメニューが表示されます。

<Contrast>

映像のコントラストを調整します。

<Brightness>

映像の明るさを調整します。

<Finetune>

- Hue: 映像の色相を調整します。
- Saturation: 映像の彩度を調整します。
- Sharpness: 画像にシャープネスをかけ、輪郭を強調します。

<Color>

- RED: 映像の赤要素を調整します。
- BLUE: 映像の青要素を調整します。
- GREEN: 映像の緑要素を調整します。
- EXIT: サブメニューを抜け、メインメニューへ戻ります。

<Size>

映像のスケーリングを選択します。

- Full: 入力された映像をそのままディスプレイ機器の表示領域いっぱいまで広げて表示します。4:3 で入力された画像を 16:9 の画面に表示させると、被写体などがやや横に広がって見えます。
- Overscan: 実際の画面サイズよりも表示領域を大きくし、画面いっぱいまで広げます(画像が多少切り取られます)
- Underscan: 表示領域に画像全体がおさまるよう表示します。古いブラウン管型テレビなどでは、周囲に黒く何も表示されない領域があらわれることもあります。
- Letterbox: 上下に黒い領域(レターボックス)が表示され、従来のタテヨコ比 4:3 の画面で 16:9 のワイド映像を表示するときなどに使用します。
- Panscan: 16:9 など、ワイド映像の左右を切り取り、4:3 の領域におさまるよう表示します。

<Output>

ディスプレイ機器に出力する映像の解像度を設定します。出力可能解像度については仕様欄をご参照下さい。

<Audio>

音声の入力ソースを選択します。

- Ear Phone: 3.5mm ステレオミニプラグより音声信号を入力します。
- Optical: 光角形コネクタより音声信号を入力します。

<OSD Adjust>

OSD メニューの位置や外観などを設定します。

- H.Position: OSD メニューの水平位置を調整します。
- V.Position: OSD メニューの垂直位置を調整します。
- Time out: 画面上の OSD メニューを操作しない状態で、自動的に消えるまでの時間を設定します。
- Background: OSD メニューの背景を透明にするか、無地にするかを選択します。
- EXIT: サブメニューを抜け、メインメニューへ戻ります。

<Information>

- Source: 入力中の映像／音声信号のソースを表示します。
- Input: 現在の入力解像度を表示します。
- Output: 現在の出力解像度を表示します。
- Version: ファームウェアのバージョンを表示します。

【本体情報のリセット】

MENU ボタンを押し続けた状態で AC アダプタを接続し電源を投入すると、各種設定が出荷時設定に戻ります。

【音声のアナログ／デジタル変換について】

本機は AUDIO INPUT (3.5mm ステレオミニプラグ) へ入力した音声信号を、

1. AUDIO OUT 端子よりアナログでそのまま出力
2. OPTICAL OUT 端子より光角形コネクタのデジタル音声として出力
3. HDMI OUT より HDMI 信号のデジタル音声として出力

の 3 種類の方式で出力できます。

また、OPTICAL INPUT へ入力したデジタル音声信号を、

1. OPTICAL OUT 端子より光角形コネクタのデジタル音声としてそのまま出力
2. HDMI OUT より HDMI 信号のデジタル音声として出力

の 2 種類の方式で出力できます。

ただし、OPTICAL INPUT へ入力したデジタル音声を、AUDIO OUT よりアナログ音声信号に変換して出力することはできませんのでご注意ください。

【使用上の注意事項】

- 当コンバータは、HDMI のコントロール信号を利用して固有の制御や認識を行っている映像機器や、HDMI 端子でパソコンの映像信号入力を共有している映像機器などでは、正常に動作しない場合があります。
- 本機はモノクロ映像信号の入出力には対応しておりません。
- シンクオングリーン方式のアナログ RGB 信号入力には対応しておりません。
- 本機は映像信号の劣化を補正する機能を有しておりますが、本機を使用せずパソコンとモニターを直接接続した場合の画像ほどの映像品質にはならないことを、予めご了承ください。
- パソコン他の映像機器からの入力信号の特性や、表示するディスプレイの感度によって画像の劣化や表示不良を生じる可能性があります。
- さらに、映像信号の劣化(画面のちらつきや色のにじみや明瞭感や透明感の劣化など)は、使用するケーブルのグレードや使用環境、およびパソコンや DVD プレーヤーやディスプレイなどの機器の性能/仕様/機能などによっても大きく異なりますので、本機を使用しない場合(信号を変換しない場合)と同等の状態を表示することはできない場合があります。以上から、本機を使用したことによる映像信号の劣化については動作保証の対象外とさせていただきます。
- 入力機器(例えば PC モニタ)の対応解像度やリフレッシュレートが、上記仕様に記載の解像度やリフレッシュレートに対応していることを必ずご確認ください。入力機器の対応解像度とリフレッシュレートが本機で対応可能なものでない場合は、本機を使用しても正常に表示することはできません。
- 本機が HDMI 端子から出力可能な音声信号は、48KHz/16bit リニア PCM のみとなります。このフォーマットに対応していない表示機器をご使用の場合、音声が出ない場合があります。
- 映像信号の劣化やゴーストの発生は使用するケーブルのグレード(下記参照)や使用環境やパソコンおよびディスプレイの性能やカスケード接続の有無などにより大きく異なることがあり、延長・分配後の映像品質の劣化については動作保証対象外といたします。
- 本機を複数台カスケード接続(連結接続)して使用したり、5mを超えるケーブルで接続する場合は、動作保証外とさせていただきます。
- 配線の途中に変換アダプターなど他の機器や部品を介しての接続に対しては、動作保証外とさせていただきます。
- 個別のパソコンや拡張ボード、AV 機器に対する適合性や互換性および相性などについては、サポート対象外とさせていただきます。
- 全ての映像機器への接続を保証するものではありません。機種により動作しないものもあります。

【安全にお使いいただくために】

※必ずお守りください。

警告: 下記の事項を守らないと火災や感電により、死亡や大けがの原因となることがあります。

- 分解・改造はしないでください。(火災・感電・故障のおそれがあります)

※保証の対象外となります。

- 水などの液体に濡らさないでください。(火災・感電・故障のおそれがあります)
- 小さな子供のそばでは、本製品の取り外し、取り付けなどは行わないでください。(小さな部品を目に入れたり、誤飲する危険性があります)

注意: 下記の事項を守らないと、事故や他の機器に損害を与えたりすることがあります。

- 取り付け、取り外しは慎重に行ってください。(機器の故障の原因となります)
- 次のような場所では使用しないでください。
 - ① 直射日光の当たる場所
 - ② 湿気や水分のある場所
 - ③ 傾斜のある不安定な場所
 - ④ 静電気の発生しやすい場所
 - ⑤ 通常の生活環境とは大きく異なる場所
- 長時間の使用後は本体が高温になる場合があります。取り扱いには十分ご注意ください。(火傷のおそれがあります)

お手入れについて

- 清掃するときは電源を必ず切った状態にしてください。
- 機器は柔らかい布等で拭いてください。
- シンナー・ベンジン・ワックス等は使用しないでください。

【保証規定と免責規定および修理について】

本製品の保証規定と免責規定、および修理については、下記ページに示す弊社規定に準じます。

<http://www.cabling-ol.net/cabledirect/kiyaku-hoshou.html#hoshou>